

報道関係者各位（プレスリリース）

NPO法人ワインクラスター北海道

小樽市色内1丁目1番12号 小樽運河ターミナル1階

電話 0134-64-5581（プレスリリース担当：阿部）

2017年 北海道・ワインツーリズム&しりべシアグリツーリズムのお知らせ

NPO法人ワインクラスター北海道（小樽市・阿部眞久代表）では、2017年に実施する小樽・札幌発着のバスツアーである「ワインツーリズム」と「しりべシアグリツーリズム」を以下の日程と方面で実施いたします。

当法人では北海道におけるワインツーリズムを8年前となる2009年から手掛けており、ワイナリーやブドウ畑と地域の食や観光資源を組み合わせた旅を提唱してきました。また、2014年からは小樽商工会議所のプロジェクトとしてスタートした、後志管内の農産品目と小樽のレストランでの食事を組み合わせた食育的なツアープログラムの「しりべシアグリツーリズム」を㈱シービーツアーズとともに運行しております。

（NPO法人ワインクラスター北海道は旅行業者代理業として㈱シービーツアーズに所属）

本年度は、従来の実績や経験と道内ワイナリー等との信頼関係を活かして、新たな要素を取り入れるとともに、コンセプトやターゲットを再確認して合計9つのツアーを計画、一部は発売を開始いたしております。（別紙のスケジュール、コンセプト等もご確認ください）

①道内の主要ワイン産地、すべての方面へとワインツーリズムを拡大します

- ・後志、空知、道南と奥尻島、富良野、洞爺湖、十勝の各エリアを訪問します

②道外からの参加をしやすい日程、北海道新幹線との接続などを考慮しました

- ・9月と10月の連休をメインの開催日としています
- ・道南と奥尻島へのツアーは3連休の中日と最終日に設定。
たとえば道外からの参加者が3連休初日は札幌や小樽、函館で観光を楽しんでから2日目に札幌や小樽からツアーに出発または新函館北斗駅からの乗車に対応します。当日の北海道新幹線にて参加する場合でも「はやぶさ11号」（東京駅発9:36）にて、新函館北斗駅（13:38着）で接続。帰路は新千歳空港（17:30頃）でも降車できます。
- ・10月の3連休は、3日連続で札幌から富良野、洞爺湖、十勝方面へ日帰りが出発。

③海外のワインツーリズムを数多く体験してきた経験を反映させた内容にしています

- ・ランチやワインのテイasting、クオリティにこだわりました。
6月25日の後志ワインツーリズムではミシュランガイドにも掲載された「オチガビ」でフレンチコースのランチ。ニセコや余市のワイナリーでは中庭で、北海道ワインではソムリエによる解説付きなど行程中に6杯のグラスワインを提供いたします。
- ・代表でありシニアソムリエでもある阿部をはじめ、ワインクラスターのメンバーがオーストラリア、アメリカをはじめ国内外で体験してきたワインツーリズムを参考に、グローバルな知識と経験を北海道の地域資源や現状に融合させています。
（5月31日（水）に札幌にてワインツーリズムに関するセミナー（別紙）も開催します）

ぜひ貴紙、貴局にてご紹介を賜ることができれば幸いです。ご質問やお問い合わせは時間を問わず当法人代表（阿部携帯：090-9430-7705 abe@winecluster.org）が承りますので、記事ニュース等で取り上げていただけますようにご検討をお願いいたします。